

2007年10月24日

報道関係各位

近畿コカ・コーラボトリング株式会社

## 笠置町と『災害時における飲料の提供協力に関する協定』を締結します。

災害対応型自動販売機の設置により、大規模災害時に無償で飲料を提供します！

10月26日(金)に調印式を行います。

コカ・コーラウエストグループ 近畿コカ・コーラボトリング株式会社(代表取締役社長:吉松 民雄 以下当社)では、笠置町と「災害時における飲料の提供協力に関する協定」を締結し、大規模災害発生時に『災害対応型自動販売機』内の在庫を開放し、飲料を無償で提供することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

昨今、東南海、南海地震等の大規模災害の発生が懸念されておりますが、当社ではこのような大規模災害が発生した場合に、自動販売機内の在庫飲料商品を提供することにより、被災された皆様への迅速・的確な応急救助の一助となると考え、災害対応型自動販売機の設置を進めており、この度、笠置町と協定を締結することとなりました。来る10月26日(金)に、中西 巖 町長と、当社市場開発部長 川口 敏郎による調印式を行います。

尚、本協定に基づく災害対応型自動販売機の町内第一号機は、笠置町役場に設置いたします。

# # #

### 【調印式概要】

- 実施日 2007年10月26日(金) 10:00～
- 会場 笠置町役場にて、中西 巖 町長と、当社市場開発部長 川口 敏郎による協定書調印式を実施。

### 【災害対応型自動販売機の設置概要】

- 設置場所 笠置町役場 (京都府相楽郡笠置町西通 90-1)
- 稼動開始日 2007年10月26日(金)

以上

【ご参考 災害対応型自動販売機について】



パケット通信ネットワークを使い、LEDメッセージボードへのメッセージ配信、ならびにフリードリンク(無償提供)の操作が可能です。

- ①大規模災害等の発生時に、笠置町より遠隔操作にて「無料提供」の設定が可能です。これにより、災害対応型自動販売機内の商品を無償で提供いたします。
- ②LEDメッセージボードにより、
  - ・平常時は町民の皆さまへの地域情報や、フラッシュニュース等の情報提供を行います。
  - ・緊急時には「災害情報」等のメッセージをリアルタイムで配信することが可能です。これにより緊急時においても広域的、安定的にメッセージを届けることができます。

【ご参考 自治体との「災害時における飲料の提供強力に関する協定」について】

当社では2006年1月より、大規模災害時に「災害対応型自動販売機内の在庫飲料の開放」<sup>※1</sup>および「当社指定物流拠点の在庫飲料の開放」により、応急救助の一助として、無償で飲料を提供する「災害時における飲料の提供協力に関する協定」の締結を各自治体と進めております。

当社の販売エリアである京都府、大阪府、兵庫県では現在までに、今回の笠置町との協定締結を含め、28の自治体と協定を締結しております。

京都府下では、これまでに京都府（06年2月）、京都市（06年2月）、京丹後市（06年10月）、亀岡市（06年11月）、宮津市（07年2月）、綾部市（07年2月）、京都南部都市広域行政圏（07年3月）京都府南部の6市4町で構成）、福知山市（07年10月）と協定を締結いたしました。

※1 「当社物流拠点の在庫飲料の開放」については京都府との協定に基づき、京都府内の皆様への無償提供を行います。

※2 宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、久御山町、宇治田原町、井手町、向日市、長岡京市、大山崎町の10市町で構成。

【ご参考 京都府当社物流拠点の在庫飲料の開放について】

2006年2月1日に京都府、京都市と締結した協定に基づき、京都府下および京都市内の計3カ所の当社物流拠点（綾部物流センター、洛南物流センター、久御山物流センター）を無償提供の対象拠点とし、京都府および京都市の備蓄品放出に至るような大規模災害が発生した際、京都府および京都市からの要請を受け、指定した当社物流拠点の在庫商品を避難所等に搬送し<sup>※3</sup>、京都府内の被災者のみなさまへの飲料として、無償で提供いたします。

3拠点の在庫数量は、約7万5千ケース<sup>※4</sup>（約153万本）です。

※2 搬送は京都府の要請を受け、京都府トラック協会の車両が実施いたします。

※3 在庫数量は冬季の目安であり、季節等により変動します。

《京都府下の開放拠点》

